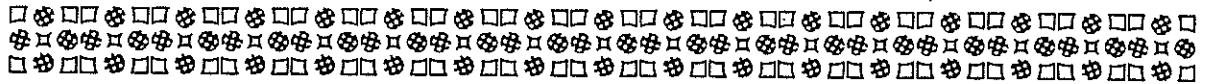




法友全期会ニュース

54年度 No. 1



昭和54年7月10日

発行 法友全期会

目次

昭 和 五 四 年 度 法 友 全 期 会 新 入 会 員 名 簿	昭 和 五 四 年 度 法 友 全 期 会 幹 事	法 友 全 期 会 昭 和 五 四 年 度 執 行 部	編 集 後 記	お 知 ら せ	事 務 局 日 誌	協 力 会 費 納 入 の お 願 い	夏 期 合 宿 案 内	法 友 会 人 事 委 員 推 薦	弁 護 士 業 務 研 究 委 員 会 を 設 置 予 定	法 友 全 期 会 に 機 構 改 革 協 議 会 設 置 さ る	法 友 全 期 会 略 史	法 友 全 期 会 五 四 年 度 活 動 方 針	卷頭言	
.....
11	10	9	8	8	8	7	6	6	5	5	4	2		

代表幹事 大木 一幸

法友全期会五四年度活動方針

法友全期会代表幹事 大 木 一 幸

一、法友全期会は、三十八年に創立され、爾來十六年の歩みで大なる足跡を残した。当年度われわれ執行部は、その資産を継承した。

弁護士会がそうであるように、われわれ法友全期会も大きな転換点に立っている。昨年からいわゆる弁抜き問題の試練に立たされ、弁護士会が大きくゆれ動いた。しかし、これとても、最終的な結着はついていない。他方不確実性時代ともいわれるように、とりまく社会、経済の対応に確信がもてなく、われわれ弁護士の活動とても、その成果ともどもかつての水準に復調していない。やや比喩的にいえば、産業界がす早い対応と研究努力で、従前のそれ以上に復調したのと比較

して、われわれは、大きく立ち遅れた感さえゆがみえないのである。とりわけ、若手弁護士らの苦衷をみるとき一層その感を深くするのである。

二、このような前提にたつとき、われわれは、次のような課題を提起してみざるを得ないのである。

1. 法友全期会は、その設立の動機趣旨に合致した活動をしているか。もし、それが欠けるとすれば、われわれは何をなすべきか。
2. 弁抜き法案の廃案の結着として弁護士自治の本質を究め、これをいかに確守すべきか。
3. われわれ業界の周辺を他から侵蝕されてこなかったか。内には社会経済の

変動に適應できる態勢づくりに努力したか。これらは職域「拡充」であり、経営効率化等々の問題である。

三、われわれは前記の課題に対し、次に述べるような対応のもとに活動して行きたいと思う。

1. 法友全期会機構改革は昨年度委員会答申があり、その実施は、本年四月の予定であった。しかし、会員のコンセンサスと問題点の煮詰めがなお不足であったためか見送られた。そこで、本年は、別稿にあるごとく直ちに「法友全期会機構改革協議会」を設置し、その実施についての検討と共に会員の合意を得るべく活動を開始した。当会对内最重要課題であるが、法友会にとってもその消長を左右する問題でもあるので、連携を密にして、その実現に向きたい。
2. 弁護士自治、自律の問題は、弁抜き法案廃案の後始末としてクローズアップされているが、もともと弁護士の常時攻究課題である筈であった。その本質究明と自治守護の運動は、われわれ

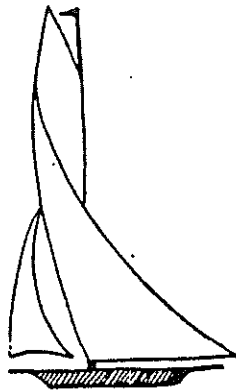
の対外的課題である。当会ではこれを東弁合宿、夏期合宿、政策合宿、その他のあらゆる機会をとらえてこの課題に向かつてゆきたい。

3. 職域拡充と弁護士業務の効率化の問題は弁護士会サイドで昔からとりあげられてきたわりには成果があがっていない。われわれは、足もとから小さい問題でもこれを取り上げて地道に前進しようと思う。そこで、当会は別稿にあるごとく「弁護士業務研究委員会」を発足せしめたい。法友会夏期合宿でも法律事務所経営のあり方を経営コンサルタントを招いて検討するべく予定している。その他復代理等登録、過疎地法律相談巡回等々若手弁護士の業務側面援助体制も検討課題としている。

四 さて、われわれ法友会全期会の課題は多く、かつそのいずれも極めて困難な問題である。しかし、これらは、どれをとっても結局われわれ自らが解決してゆかなければならないのである。たとえその歩みが遅くとも、一歩一歩地道に不断の努力をしなければならぬ。そのことが究

極にわれわれが絶対に確守すべき、弁護士自治につながるものである。われわれ執行部は、当会の以上のような本年度方針の下に活動致しますので、会員の諸先生には、われわれ全体の前進のために絶大なご指導とご支援をお願い致します。

(五四・六・二九)



= 夏期合宿日程 =

	午前(9:00~12:00)	午後(1:00~3:00)	午後(3:30~5:30)	夜(7:00~9:00)
8月24日 (金)		法友全期会機構改革問題 座長 船戸 実	国際人権と弁護士実務 報告者 川勝勝則	弁護士自治 二弁 古賀正義 先生
8月25日 (土)	職域拡充と法曹一元 司会上治清	法律事務所経営のあり方 経営コンサルタント		懇親会
8月26日 (日)	民事執行法の要点 東京高裁 浦野雄幸 判事			

法友全期会略史

法友全期会要綱

- 一 名称 本会は法友全期会と称する。
- 二 会員 本会は司法研修所の修習課程を経た者にして、法友会各部に属する者及びこれに準ずる者をもって会員とする。
- 三 目的 本会の目的は左のとおりとする。
 - ◇会員相互の親睦
 - ◇会員の福祉と地位の向上を図るための研究並びに実施
- 四 総会 年一回以上総会を開催し重要事項を決議する。
- 五 幹事 本会に幹事若干名を置く。幹事は会員中より選任する。
- 六 幹事の任期 幹事の任期は一年とする。
- 七 運営 幹事会は幹事をもって構成し、会員の総意にもとづき会務を運営する。

(年度) (代表幹事) (事項)

38 河和松雄 8月設立、設立動機—法友会と司法の民主化促進
 斉藤清次郎 設立の趣旨—全期出身弁護士の横の連絡機構として法友会及び弁護士会に若い血液と活力を注入して民主的發展を図る。

39	野島良男	旅行総会
40	輿石睦	全期総会(法曹会館)
41	藤井光春	全期会判例実務研究会
42	薬袋善次	法友全期会々報(八二頁)発行
43	穴水広真	会報「弁護士会の当面する諸問題」発行
44	神谷威吉郎	法友全期会ニュース発刊—全期会基本政策要綱発表
45	山田茂	法友全期会夏季シンポジウム(於水上)
46	矢吹輝夫	夏季シンポジウム(於塩原)
47	山本栄則	夏季シンポジウム(於軽井沢)
48	遠藤和夫	法友全期会一〇周年記念式典

一〇周年記念行事

- 法律相談、シンポジウム、講演会
- 日弁連会長直接選挙宣言
- 法友全期会のあり方の検討会
- 法友会との合同夏季シンポジウム(於信州)
- 法友全期会機構改革案
- 法友全期会機構改革案答申

II 法友全期会に

機構改革協議会設置さる II

法友全期会の機構改革について、協議会設置要綱および委員は左の通りです。

法友全期会機構改革協議会設置要綱

一、目的 昭和五三年一月なされた法友全期会機構問題委員会の答申に基づき、その円滑な推進をはかるため法友全期会に設置する。

二、組織 (一)委員 三二名 II 各期毎に一名 (委員名簿)

(二)特別委員 四名 II 五二年度全期代表平野智嘉義、

五三年度全期代表小室貴司、機構改革問題委員長

野尻礼次郎、前年度機構改革担当副代表源光信

(三)幹事 四名 II 人事担当副代表小川信明、政策担当

副代表舟橋一夫、人事担当事務局幹事杉山広、政

策担当事務局幹事市川敏

三、委嘱事項 委員並びに特別委員は、前記目的からの法友全期会

の諮問を協議し答申する。

幹事は協議会事務局並びに法友会との連絡調整をはかる。

委員名簿

佐藤 哲郎 (一期)

河和 松雄 (二期)

萩原 四郎 (三期)	原 則雄 (四期)
佐川 浩 (五期)	橋元四郎平 (六期)
藤井 光春 (七期)	穴水 広真 (八期)
名波倉四郎 (九期)	遠藤 和夫 (一〇期)
秋知 和憲 (二期)	世古 晴次 (二期)
深沢 武久 (三期)	吉武 伸剛 (四期)
安部 哲哉 (五期)	渋谷 泉 (六期)
船戸 実 (七期)	高橋 崇雄 (八期)
福家 辰夫 (九期)	三島駿一郎 (一〇期)
岡田 優仕 (二期)	天坂 辰雄 (二期)
多久島耕治 (三期)	今井 勝 (四期)
浅野 正浩 (五期)	榎本 寿 (六期)
宮原 功 (七期)	中川 寛道 (八期)
岩出 誠 (九期)	堀川 文孝 (一〇期)
住田 昌弘 (三期)	

II 弁護士業務研究

委員会を設置予定 II

法友全期会においては、ひきつづき弁護士業務について研究会を設置し、有益な活動を発展させるため左記委員会設置要綱(案)を立案した。

弁護士業務研究委員会設置要綱(案)

一、目的 左記事項の研究と提言

(一) 弁護士業務改善並びに法律事務所経営の合理化方策

を検討し、法友全期会会員（以下会員と略称する）

に随時提言

(二) 弁護士業務の拡充方策を検討し、会員に提言し弁護士

士会に進言

(三) 弁護士の宣伝のあり方についての研究

一、組織

(一) 委員 三四名（委員長一名 副委員長三名を含む）

(二) 幹事 三名

法友会人事委員推薦

先般、法友会事務総長より、法友全期会に対し五年度法友会人事委員五名の推薦依頼があり、左記会員を推薦した。

記

浅見 昭一（二三期） 一六期以前代表

大木 一幸（一七期） 代表幹事

高橋 崇雄（一八期） 一七・二〇期代表

小川 信明（二〇期） 人事担当副代表幹事

村上 重俊（二一期） 二一期以降代表

以上

夏期合宿案内（日程は別掲）

例年好評の法友会共賛の夏期合宿を本年も左記の大綱で設定いたしました。詳しくは改めて御連絡申し上げますので、今年も奮って御参加をお願い致します。

記

1. 日時 八月二四日（金）～二六日（日）

2. 場所 谷川ホテル（鬼怒川温泉）

栃木県塩谷郡藤原町大原一〇六〇

TEL 〇二八八七（七）二二二二

浅草から東武ロマンスカー（二時間）鬼怒川

温泉駅下車、徒歩三分。

東北自動車道（一時間）宇都宮IC、日光宇

都宮道路（二〇分）今市IC、国道二二一号

線（三〇分）鬼怒川温泉。

協力会費納入のお願い

当会の運営につきましては、本年度も夏季合同研究会の開催、全期ニュースの発行、講演会の開催、各期の懇談会等の行事の実施の計画をたてております。しかし、これら諸計画の実施のためには当会の財政確立が急務であり、会員の諸先生方のご協力なくしては到底計画の実施が難しい状況にあります。

つきましては、当会の健全な発展のため是非とも先生方のご協力を賜りたく左記の割合による協力金のご負担をお願い申し上げます。

法友全期会会員各位

記

一、会費一口千円の割

一期～一六期 二〇口以内 一七期～二二期 一五口以内

二三期～二六期 一〇口以内 二七期以降 五口以内

二(1) 銀行振込先

第一勧業銀行銀座支店 法友全期会 大木一幸

普通預金 口座番号一四七四二四六

(2) 郵送の場合

104 中央区銀座二―一―一 銀座文海ビル四F

平野法律事務所内 横山由紘

協力会費納入者

(順不同
敬称略)

榊原卓郎	大塚仲羽成守
神谷威吉郎	河和松雄大木一幸
上村真司	大塚明良須田清
海谷利宏	菊池史憲山本栄則
村田裕	岩田広一鎗田健剛
伊礼勇吉	篠崎芳明名城深
吉岡桂輔	山田茂松原一
渡辺武彦	高城俊郎伊藤紘一
柴田憲保	原山庫佳小室貴司
荒木和男	天坂辰雄飯田義則
今野勝彦	野島良男浅見昭一
児玉稔明	山近道宜久木野利光
森田洲右	田中憲彦源光信
橋元四郎平	中山吉弘岡田優仕
杉山広	船戸実深沢武久
田原昭二	上野伊知郎小川信明

(以上七月一〇日現在)

事務局 日誌

六月一六日 第四回執行部会

六月二五日 水曜会との懇談会

六月二八日 全期会機構改革懇談会
(新宿、大黒屋)

七月三日 全期会各期別懇談会
(銀座、らん月)

四月二〇日 理事者、各派代表懇談会

東弁総会議題懇談 (東弁)

四月二一日 事務引継 (法曹会館)

四月二四日 東弁全懇 (各派全期代表)

全国全懇 (五月二五日) 打合せ (東弁)

四月二七日 東弁全懇 (各派全期代表)

全国全懇 (五月二五日) 打合せ (東弁)

五月二日 第一回執行部会 (東弁)

五月一八日 東弁全懇

全国全懇打合せ

五月一九日 第二回執行部会

五月二二日 理事者、各派代表懇談会

東弁定時総会の打合せ (東弁)

五月二二日 新入会員歓迎会 (新橋亭)

五月二五日 全国全懇懇談会 (東弁)

六月二日 第三回執行部会 (東弁)

六月一四日 法友会判例実務研究会
(日弁連)

||お知らせ||

◇各種法律相談員等のご希望について

東弁に、各種外部団体より、法律相談員等(有給)の依頼がきておりますので、ご希望の先生は、代表幹事宛に一報頂ければ適宜推せんさせて頂きます。宜しく先生方のお申出を期待しております。

◇司法研究のご希望について

東弁司法研究基金運営委員長より弁護士業務及び実務研究の推せん依頼がありましたので、お申出をお待ちします。

編集後記

◇法友全期会の機構改革は最重要課題です。そこで本号は当会の全容をふり返ってみるという視点で編集しました。その略史もその一端です。急いだので、意足らずはお許し下さい。

◇本年度執行部は前執行部より、機構改革問題その他重要案件を継承し、他方面と討議を重ねておりますが、本号紙面は未だその動向を反映できなかった点、編集者の課題と肝に銘ずるところです。会員諸先生のご指導を賜りたいと思います。

(設楽・小島)

法友全期会ニュース
昭和五四年度第一号
発行日 昭和五四年七月一〇日
発行人 法友全期会
代表幹事 大木一幸
編集人 設楽達雄・小島敏明

法友全期会昭和五四年年度執行部

代表幹事	副代表幹事	副代表幹事	副代表幹事	副代表幹事	副代表幹事	副代表幹事	副代表幹事	副代表幹事	事務局幹事	事務局幹事	事務局幹事	事務局幹事	事務局幹事																						
氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名																						
担当	担当	担当	担当	担当	担当	担当	担当	担当	担当	担当	担当	担当	担当																						
期	期	期	期	期	期	期	期	期	期	期	期	期	期																						
住所	住所	住所	住所	住所	住所	住所	住所	住所	住所	住所	住所	住所	住所																						
電話	電話	電話	電話	電話	電話	電話	電話	電話	電話	電話	電話	電話	電話																						
大木 一幸	小川 信明	舟橋 一夫	設楽 達雄	飯田 義則	杉山 広	市川 啟	伊藤 紘一	小島 敏明	横山 由紘	大木 一幸	小川 信明	舟橋 一夫	設楽 達雄	飯田 義則	杉山 広	市川 啟	伊藤 紘一	小島 敏明	横山 由紘																
総務	総務	人事	政策	文化	広報	財務	組織	総務	人事	政策	組織	文化	広報	財務	組織	総務	人事	政策	組織	文化	広報	財務													
一七	二〇	二一	二二	二三	二四	二五	二六	二七	二八	一七	二〇	二一	二二	二三	二四	二五	二六	二七	二八	一七	二〇	二一	二二	二三	二四	二五	二六	二七	二八						
港区新橋二一〇一五 新橋駅前ビル一号館三階三一七号 (自鎌倉市七里ヶ浜東二一三三三)	港区西新橋一〇一五	武蔵野市吉祥寺本町二一五一二一三〇二	新宿区新宿二一四一八 第二宮庭マンション八階八〇三号室 (自松戸市上本郷一四一五一六)	千代田区神田練塀町三番地 大東ビル新館四階 (自横浜市港北区下田町八八六)	中央区八重洲二一三一〇 中野ビル五階 (自船橋市金杉台二一三二一〇四)	中央区京橋一四一六 渡辺ビル六階 (自逗子市久木二一六一D一五)	台東区台東一六一六 古茂田ビル六階六〇一号室 (自台東区浅草五一五二一五)	品川区小山五一五二一四	杉並区和泉四一八一一五	中央区日本橋三一〇一六 共同ビル四階 稲田法律事務所 (自文京区小石川二一三一一四一六〇九)	中央区銀座二一〇一〇一 銀座文海ビル四階 平野法律事務所 (自練馬区高野台一〇一〇九 高野台ハイツ二一〇号)	港区新橋二一〇一五 新橋駅前ビル一号館三階三一七号 (自鎌倉市七里ヶ浜東二一三三三)	港区西新橋一〇一五	武蔵野市吉祥寺本町二一五一二一三〇二	新宿区新宿二一四一八 第二宮庭マンション八階八〇三号室 (自松戸市上本郷一四一五一六)	千代田区神田練塀町三番地 大東ビル新館四階 (自横浜市港北区下田町八八六)	中央区八重洲二一三一〇 中野ビル五階 (自船橋市金杉台二一三二一〇四)	中央区京橋一四一六 渡辺ビル六階 (自逗子市久木二一六一D一五)	台東区台東一六一六 古茂田ビル六階六〇一号室 (自台東区浅草五一五二一五)	品川区小山五一五二一四	杉並区和泉四一八一一五	中央区日本橋三一〇一六 共同ビル四階 稲田法律事務所 (自文京区小石川二一三一一四一六〇九)	中央区銀座二一〇一〇一 銀座文海ビル四階 平野法律事務所 (自練馬区高野台一〇一〇九 高野台ハイツ二一〇号)	港区新橋二一〇一五 新橋駅前ビル一号館三階三一七号 (自鎌倉市七里ヶ浜東二一三三三)	港区西新橋一〇一五	武蔵野市吉祥寺本町二一五一二一三〇二	新宿区新宿二一四一八 第二宮庭マンション八階八〇三号室 (自松戸市上本郷一四一五一六)	千代田区神田練塀町三番地 大東ビル新館四階 (自横浜市港北区下田町八八六)	中央区八重洲二一三一〇 中野ビル五階 (自船橋市金杉台二一三二一〇四)	中央区京橋一四一六 渡辺ビル六階 (自逗子市久木二一六一D一五)	台東区台東一六一六 古茂田ビル六階六〇一号室 (自台東区浅草五一五二一五)	品川区小山五一五二一四	杉並区和泉四一八一一五	中央区日本橋三一〇一六 共同ビル四階 稲田法律事務所 (自文京区小石川二一三一一四一六〇九)	中央区銀座二一〇一〇一 銀座文海ビル四階 平野法律事務所 (自練馬区高野台一〇一〇九 高野台ハイツ二一〇号)
(五七二) 一三二一	(五〇四) 一五五一	(三五四) 五四五一	(二五一) 三〇五八	(二七二) 二六六三	(五六四) 〇六六一	(八三五) 七六九六	(七八一) 四八三六	(二七二) 一五七七	(五四一) 一五〇一	(五七二) 一三二一	(五〇四) 一五五一	(三五四) 五四五一	(二五一) 三〇五八	(二七二) 二六六三	(五六四) 〇六六一	(八三五) 七六九六	(七八一) 四八三六	(二七二) 一五七七	(五四一) 一五〇一	(五七二) 一三二一	(五〇四) 一五五一	(三五四) 五四五一	(二五一) 三〇五八	(二七二) 二六六三	(五六四) 〇六六一	(八三五) 七六九六	(七八一) 四八三六	(二七二) 一五七七	(五四一) 一五〇一						

昭和五四年度
法友全期会幹事

一三期	岩田 広一	柿沼 映二	世古 晴次	小堀 樹	根本 博美	市橋 千鶴子	泥谷 伸彦	三森 淳	山本 栄則	山田 茂	海谷 利広	上治 清	北川 豊	遠藤 光男	橋元 四郎平	吉井 規矩雄	菊池 利光	日野 勲	萩原 四郎	斎藤 清次郎	佐藤 哲郎	
	浅見 昭一	森田 洲右	中村 巖	菊本 治男	吉住 仁男	原山 庫佳	矢吹 輝夫	神谷 威吉郎	穴水 広真	真木 洋	青木 平三郎	輿石 睦	原 則雄	野島 良男	河和 松雄	小林 弥之助						

一四期	須藤 敬二	渡辺 武彦	平野 智嘉義	吉武 伸剛	早瀬 真	揚野 一夫	高場 茂美	伊丹 経治	山崎 正友	大辻 正寛	野尻 礼次郎	石葉 泰久	中村 界治	藤原 輝夫	菊池 史憲	小山 明敏	阿部 真一	福家 辰夫	川勝 勝則	源 光信	藤沢 彰	岡田 優仕	笹川 信輝	天坂 辰雄	田村 護	山口 博
	深沢 武久	系 正敏	大輪 威	飯塚 孝	玉浦 庄太郎	小室 貴司	大塚 仲	久木 野利光	石井 芳光	稲田 寛	片山 和英	才口 千晴	大場 勝男	中村 浩紹	安武 幹雄	中田 英一	井口 英一	村田 裕	桐ヶ谷 章	松岡 庸介	下平 征司					

二三期	稻井 孝之	名城 深	今井 勝	笹井 保大	浅香 寛	坂東 司朗	小野塚 政一	西村 寿男	佐藤 正八	小野 孝男	秋山 年紹	河和 哲雄	渡瀬 正員	井上 定明	児玉 稔明	中村 民夫	金子 博人	藤井 伊久雄	木村 和俊
	平野 耕司	長谷川 泰造	美里 直毅	吉岡 桂輔	上野 伊知郎	大塚 明良	近藤 利信	寺田 勇彦	武山 信良	早川 忠孝	河野 玄逸	平松 充文	中川 寛道	中園 繁克	田中 憲彦	木沢 克之	岩出 誠		

法友全期会新入会員名簿 (昭和五四年度)

敬称略・五十音順

番号	1	2	3	4	5
氏名	細田良一	辻千晶	荒木正紀	増田秀雄	加地修
生年月日	昭24・8・15	昭28・4・29	昭24・12・18	昭23・6・25	昭22・2・25
本籍	埼玉県	兵庫県	東京都	鹿児島県	東京都
最終学歴 (卒業)	中央大学 昭47・3	東京大学 昭52・3	明治大学 昭48・3	一橋大学 昭52・3 中退	中央大学 昭46・3
〒	105 港区新橋二一六〇一 七〇四号 水谷法律事務所 336 浦和市根岸一四三二二 ウイラ白幡四〇二号	105 港区虎ノ門一〇一八 九階 山本法律事務所 167 杉並区西荻北五七七一 三〇二	105 港区虎ノ門一〇一八 九階 山本法律事務所 114 北区中里三一六一	102 千代田区平河町二一五 一ニメゾン平河 五〇四号 田中紘三法律事務所 186 国立市東一〇一一 木村方	104 中央区銀座六八七 山田法律事務所 160 新宿区高田馬場二一九 三
住所	ニュー新橋ビル七階	ニュー虎ノ門ビル	ニュー虎ノ門ビル		交詢ビル二〇四号
電話番号	五〇三〇〇八八 〇四八八一六一六二六三	五九一八七七〇 三九〇二九六七	五九一八七七〇 九一七〇六三三	二三九一九五九	五七四一七五六八 二〇〇一九四三三
紹介者	水谷 昭 金子健一郎	山本 栄則 飯田 秀郷	山本 栄則 飯田 秀郷	田中 紘三 堀越 薫	山田 茂 芦田 直衛

12	11	10	9	8	7	6
勝 昭木 27・江 7・津 20子	川 昭島 23・鈴 10・子 11子	塚 昭越 26・ 10・ 7豊	笹 昭浪 27・恒 1・弘 28弘	今出川 昭幸 21・ 11・ 16寛	田久保 昭尚 20・ 5・ 5武	川 昭野 19・ 3・ 9也
新潟 県	東京 都	埼玉 県	北海 道	東京 都	神奈 川 県	神奈 川 県
昭法 50政 ・3大 学	昭慶 50大 ・3学 院	昭中 50央 ・3大 学	昭中 49央 ・3大 学	昭東 46京 ・6大 学	昭日 43本 ・3大 学	昭東 43京 ・3大 学
164千代田区外神田二一七 和泉法律事務所 中野区中央二二三二 中野住宅PB一二	104中央区銀座七一 大塚仲法律事務所 154世田谷区上馬二二三一九	338埼玉県与野市下落合一〇三 100千代田区丸の内二七三 三四五号 榊原法律事務所 東京ビル三階	270千葉県松戸市金ヶ作三八一六 105港区虎ノ門二一六一〇 後藤英三法律事務所	231横浜市中区本牧緑ヶ丘八二二一 107港区赤坂二二二一 永田町法曹ビル 二〇六号 檜原法律事務所	160新宿区四谷三一八一九 三井ビル八階 堀川法律事務所 133江川区北小岩一四一三 クラウンハイツ九〇三号	235中央区日本橋二一五一三 日本橋富士ビル 三階 中島法律特許事務所 横浜市磯子区洋光台二二二九一五〇四
二五三一二〇七五 三六一一五二四〇	四二一三七九七 五七四一八六〇一三	〇四八八一三二一〇一五七 二一一四七六四一五	五〇一〇九七〇 〇四七三一八四一五七〇四	五八六一三八八八	三五一一五一六八 六七一一二二六四	二七四一〇七七七 〇四五一八三三一二二一〇
中村 和泉 築守 芳郎	中島 大塚 真介 仲	武山 榊原 信良 卓郎	後藤 谷村 英三 唯一郎	田原 檜原 昭二 英太郎	堀川 堀川 末子 日出輝	二瓶 中島 修 皓

19	18	17	16	15	14	13
田 昭12 ·11 ·23 巨	野 昭18 ·7 ·30 邦五郎	住 昭27 ·1 ·19 昌弘	大 昭2 ·11 ·16 森恵一	西 昭22 ·12 ·10 尾則雄	川 昭24 ·10 ·22 上俊明	内 昭17 ·12 ·8 丸義昭
大阪府	東京都	東京都	新潟県	東京都	東京都	東京都
昭41 ·3 京都大学	昭46 ·3 東京大学 大学院	昭50 ·3 日本大学	昭27 ·3 東京大学	昭46 ·3 学習院大学	昭47 ·3 日本大学	昭40 ·3 中央大学
102千代田区麹町二二三 英ビル六階 271千葉県松戸市松戸新田三十一 美野里ハイタウン一〇三	104中央区銀座三二五一一二 サエグサ本館七階 吉原特許法律事務所 273千葉県船橋市金杉台一三二四一四〇六	101千代田区神田淡路町一三 淡路町ビル二階 河和法律事務所 202保谷市泉町三一六	103中央区日本橋二一五一三 日本橋富士ビル三階 中島法律特許事務所 248鎌倉市西鎌倉二一六一二六	105港区西新橋一〇二一八 弁護士ビル 二〇一号 神谷威吉郎法律事務所 116荒川区西日暮里五一七六一四〇一	103中央区日本橋兜町二二三三 借成証券ビル八階 堀江覚法律事務所 176練馬区早宮四一三五五	105港区西新橋一〇二一八 弁護士ビル 三〇一号 安藤章法律事務所 228神奈川県相模原市御園三一二二一
二二〇一〇一三七七八 〇四七三二六七一〇〇九四	五六二一四〇三一 〇四七四一四八一九八二〇	二五一二二三三三 〇四二四一二二一五七六四	二七四一〇七七七 〇四六七一三二一六二九一	五〇三一八七六一 八〇七一六九二八	六六八一〇九八八 九九二一三三五四	五九一六八八 〇四二七一四三二六六九三
細田直宏 田中齊治	菅原省三 笹井保大	河和松雄 今野勝彦	中島皓 二瓶修	神谷威吉郎 寺井一弘	堀江覚 真下博孝	安藤章 猪股喜蔵

24	23	22	21	20
竹之内 昭22・5・26 明	福原 昭26・8・11 敦	長谷川洋二 昭27・12・9	馬場康守 昭23・1・9	高村隆司 昭25・1・25
新潟県	東京都	京都府	栃木県	山口県
昭47・3 中央大学	昭52・3 東京大学	昭52・3 慶応大学	昭46・6 東京大学	昭52・3 東京大学
105 港区東新橋一―一―二一 今朝ビル九階 165 中野区野方一―五―一七―一六〇一 辻誠法律事務所	142 品川区豊町四―一七―三 高久荘 100 千代田区有楽町一―一〇―一 有楽町ビル 五一七 和田良一法律事務所	171 豊島区南池袋一―一六―二二 西武流通事務所 市川照己法律事務所 271 千葉県松戸市北松戸三―二―三 谷荘二一号	110 台東区谷中二―一七―九 平賀方 100 千代田区有楽町一―五 有楽町ビル四―一二号 我妻・海谷法律事務所	113 文京区千駄木五―四九―二三 伊田ビル三〇一―号 100 千代田区丸の内三―一―一 国際ビルディング 七階七―四区 上野久徳法律事務所
三七九―三五四四	七八七―九〇四四	九八八―〇一六一 九八三―三四五〇	二一―一八〇八六―七	八二二―四二五九 二一三―四五五一
河合 怜 誠	本橋元四郎平 本橋光一郎	市川 照己 遠藤 和夫	海谷 利宏 下平 征司	上野 久徳 河野 玄逸